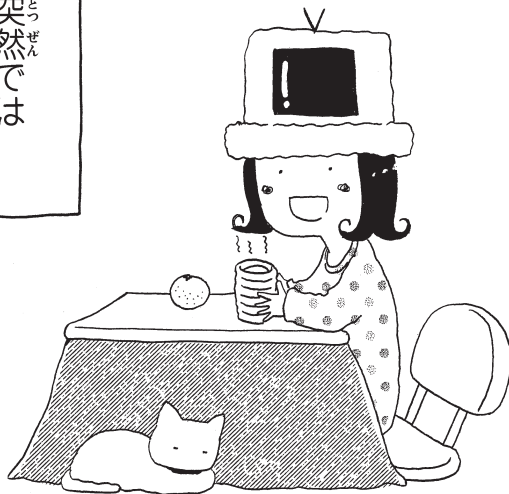


☆☆☆ いちのへ瑠美のNEXT DAY ☆☆☆

こんにちは
いちのへ瑠美と
申します

突然では
ありますが

ここではわたしの
投稿時代の
ちよっとした話を
しようと思います



☆☆

4

投稿を始めたのは
大学在学中
皆が就職活動を
しているときでした

当時漫画を
描いてると誰にも
言っていないかった
わたしは

なにも
してないけど
大丈夫なの？

スリー着マヨの
見たことないよ



ゼミ仲間

先生や友だちに
せつないまなざしを
向けられて
おりました

そして初投稿作は
Bクラス。(ますます人に言えない)

えっ
なんでデビューじゃ
ないんだ

大学3年の冬。

その後も成績は
上がらず

えっなんで
デビューじゃ
(以下略)

大学4年の夏。
(まよで部長になった)

順調に
ネガティブになって
いきました

もう自分
漫画家とか
向いてないんだ...

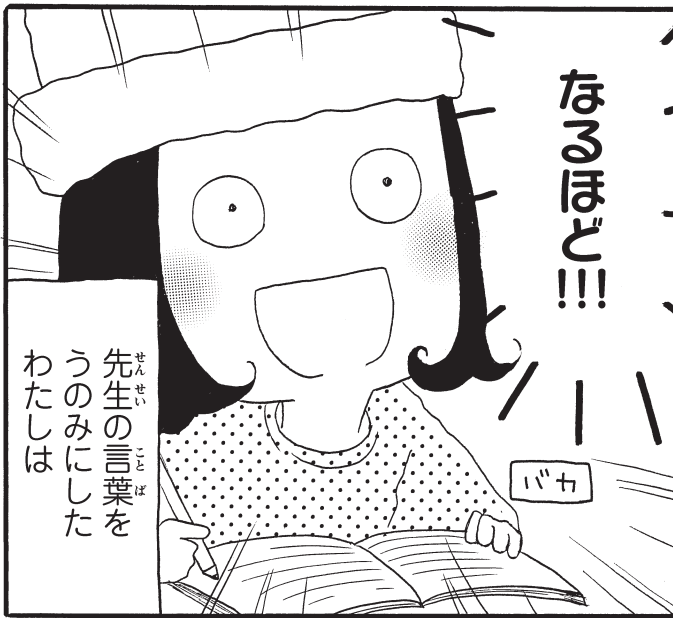
就職支援課に
出入りするようになる。

しかしある日
なんとなくとった
授業の講義中...



先生

「まよ」



先生の言葉を
うのみにした
わたしは

なるほど!!!

バカ



まあなにことも
10年がんばって
できないことは
ありませんねー

近代文学



謎の自信をつけて
漫画を描きつけ

無事
デビューすることが
できたのでした

10年がんばれば、
どきどきするんだー

今思えば
その先生は相当な
経験を積んでおり

だからこそ
不思議と言葉に
説得力があったのだと
思います



デビューしてからも
「きもちのあり方」は
大切だなあと感じて
います

10年後の自分を
思い描きつつ

これからも
がんばっていきこうと
思っっています